

教育研究活動報告書

ふりがな 氏名	つつみ えりこ 堤 恵理子	所属・職名	リハビリテーション学部 リハビリテ ーション学科・助教
専門領域	理学療法学	学位称号	保健学修士
最終学歴	1998(平10)広島大学大学院 保健学研究科(修士課程)修了		
資格・免許等	理学療法士免許(第24679号)		
教育上の能力に関する事項			
担当科目	物理療法学・物理療法学実習		
教育方法の 実践例 教材の開発 教育改善活動等	<p>1)教育方法の実践例 物理療法学では、採用した物理療法学(医学書院)を中心に、読解力を基本とした物理療 法学の基礎を理解させることに努めた。授業終了直前に毎回小テストを実施し、理解度を より一層深めるようにした。最終的にグループに分け、個々の物理療法機器をまとめて発 表させ、その時点の理解力で質疑応答させた。</p> <p>物理療法学実習ではグループ毎に物理療法機器を担当し、毎週グループを変更しなが ら、担当の物理療法機器の説明、実施、適応と禁忌を説明させた。</p>		
職務上の実績に関する事項			
<p>1)科学研究費補助金 基盤研究(C)(2) 研究代表 平成11~12年度 研究課題名「脊髄損傷後の筋緊張性麻痺における筋収縮性タンパクの形態及び分子構造の経時的変化」</p> <p>2)科学研究費補助金 基盤研究(C)(2) 研究代表 平成15~16年度 研究課題名「神経因性疼痛モデルにおいて、疼痛が骨格筋に及ぼす影響」</p> <p>3)西九州大学 動物実験委員会</p>			
研究業績等に関する事項			
《平成19年度~平成23年度》			
著書・学術論文等の名称	単著・ 共著の 別	発行所・発表雑誌等 又は発表学会等の名称	発行又は 発表の年月
1.顔面神経麻痺の予後予測	共著	西九州リハビリテーション研究(2)	(平成21)2
2.酸素カートの異なる運搬条件が6分間歩行距離テ ストに及ぼす影響	共著	西九州リハビリテーション研究(3)	(平成22)3
3.入学前教育の試みー入学前ドリルを用いてー	共著	リハビリテーション教育研究(16)	(平成22)3
4.健康マージン教室は高齢者の心とからだの健康 づくりの起爆剤となりうるか?~地域在住高齢 者の余暇活動のひとつである健康マージンに 着目して~	共著	西九州リハビリテーション研究(4)	(平成23)4
5.ラットの坐骨神経切断肢における膠原線維量の検 討	共著	西九州リハビリテーション研究(5)	(平成24)2
研究助成			

学会及び社会における活動等